



11月20日（日）第27回通常総会へ参加のお願い

10月号のニュースに掲載しましたが、今年はオミクロン株による感染者数が減少傾向にあるため、基本的な感染対策をとりながら、下記の通り、対面により第27回通常総会を開催します。

今年度の通常総会は、6月～8月に実施した新入会員の募集活動により、13名の方に入会していただきましたので、新しい会員の出席により新鮮な雰囲気で開催されることと思います。又、今回は2年に一度の役員改選期にあたります。役員若返りを図り、将来の発展の礎にしたいと考えています。

会員の皆さまにおかれましては、さらに魅力ある稲門会を構築し、会の発展を図るため、ご指導・ご協力よろしくお願い致します。又、是非とも多くの会員の皆さまがご出席くださるようお願い致します。

記

1. 日時 11月20日（日） 14:30～17:00（受付 14:00～14:30）
 2. 場所 サンパルネ・コンベンションホール
（東村山駅西口 ワンズタワー2階）
 3. 開催内容
 - ・議案 令和3年度活動報告 令和3年度会計報告・監査報告
令和4年度活動計画案 令和4年度予算案
役員選任案
 - ・来賓挨拶 早稲田大学 理事、地域コーディネーター、東村山副市長
 - ・新役員紹介 ・退任役員挨拶 ・新入会員紹介
 - ・報告事項 行事、同好会活動
- ・当日、令和4年度年会費5,000円のお支払いをお願いします。
（ご欠席の方につきましては、1月号ニュースに振込用紙を同封いたします）
- ・懇親会は、新型コロナウイルスの感染の終息が不透明のため開催しません

以上

<第114回市民雑学講座 映画会のご案内>

映画「男はつらいよ 知床慕情」

日時：12月17日（土）14:00～16:00

会場：サンパルネ・コンベンションホール（東村山駅西口 ワンズタワー2階）

コロナで中止となっていた映画会を3年ぶりに開催いたします。今年50年間に50作が製作される大ヒットシリーズとなり、国民的映画とまで言われた「男はつらいよ」を上映します。シリーズの中でも話題作となった38作目「知床慕情」を選びました。

東村山市で5～10歳を過ごし、東村山市立南台小学校出身で、2009年に「東村山市しあわせ大使」となった竹下景子がマドンナ役。国際的スター三船敏郎と、萬屋錦之助との結婚生活に終止符を打って復帰した淡路恵子とのぎこちない恋物語。没後に国民栄誉賞を受賞した昭和の名優・渥美清の人情味あふれるコメディを皆さん存分にお楽しみ下さい。

尚、今回の映画会もコロナの状況を考慮して、入場者を限定（会員とその家族、ハガキ招待の市民）して実施します。またマスク着用、入り口での検温と手指の消毒にご協力ください。（吉田 勝 記）

男はつらいよ

知床慕情

誕生会

5月～9月生まれの方の誕生会開催報告



コロナの感染によって1カ月延期されたお誕生会は、10月15日（土）にお誕生者16名とお祝い者6名の参加によって11:30～13:30「たきび」で開催されました。会長の挨拶と町田事務局長の乾杯の音頭で始まり、ウイットに富んだ紅松容子さんの司会によって進行しました。今回参加者が多かったため、一人3分の持ち時間に制限されましたが、皆様久しぶりに会ったため喋り足りなかったせいかわ3分をオーバーする人が続出しました。各お誕生者のスピーチの内容は次の通りです。（敬称略）

- 青木 淳 昨日健康診断を受けたが悪いところはどこもなかった。今日用がありすぎて忙しく過ごしている。
- 伊藤 栄 東村山市に30年間住んでいる。稲門会の行事に参加するのに躊躇しないのでお誘いいただければ出来るだけ参加したい。
- 井原 徹 創立以来会員になっている。もうすこし役員の仕事をしなければならないと思っているが、まだ現役なので、可能な会計監査の仕事をしている。
- 大内 一男 2012年、早稲田スポーツを応援する会を立ち上げた。今夏の甲子園優勝監督がインタビューで「青春は密だ」と言ったが、稲門会こそ密が重要。対面による活動が始まったので喜んでいる。
- 風間 和夫 昭和6年生まれで92歳になった。2011年と2013年に大きな病気にかかり手術をした。朝起きたら生きていて良かった、夜には明日があると感じている。
- 加藤 正俊 宝くじは12百万に1人しか当たらないと知って、当たったつもりでウイスキーを買うことにした。息子と一緒に注ぎあいながら負けずに飲んでいる。
- 滝川 桜子 2月11日に主人が亡くなったが、話し合っていた音楽葬で見送った。早稲田大学で心理学を学んだおかげで、臨床心理士の資格がとれ、その後の就職に役立った。
- 野村 茂樹 趣味のテニスがきっかけで稲門会に入り、テニスの世話人になり、役員になった。役員としてはニュースの印刷係の仕事をしている。
- 小野 浩一 昭和38年生まれで59歳になった。まだ現役で働いている。65歳までは働きたい。東村山市には41年住んでいる。23日の稲門祭でホームカミングデーに出席する。
- 藤井 省 ニュースの編集長になっているが11月号のタイトルで小野さんと2人になってしまった。60歳から早稲田のエクステンションの授業を受けて人の繋がりができた。
- 前田 恒文 東村山市に25年前に移り住んだ。今年71歳。このお店で飾られている焼き物が高校時代の遊び仲間の作品で、店と懇意になった。オーナーはアユ釣りの名手。
- 三宅 良太 今年4月に母が104歳で亡くなり、妻も施設に入っている。お誕生会は2代目会長の山下さんの発案で始まった。現在、郷土研究会、昔話保存会に所属している。
- 阿部 茂 今年8月、後期高齢者になり長い距離を歩けなくなった。体力を鍛えなければいけないと思い、週2回ロンドに通っている。マシンとプールで泳いでいる。
- 青山 稔 お誕生会には一度も休まず出席している。毎日必ず出かけるようにしている。趣味は、旅行、歌舞伎、落語。故郷・早稲田大学・西武鉄道が心の支えになっている。
- 滝来 洋二 昭和18年生まれ79歳になった。最近体がしんどくなり、歩く時も他の人に抜かれる。大学時代に東京文化の会に入っていて、幹事となり、昨日同期会を開催した。
- 戸田 志郎 東村山稲門会の行事と多くの同好会活動に参加したが、今はテニス同好会が主になっている。2002年から本を4冊自主出版し、コロナ禍中に更に多くの執筆をした。



お誕生者のお話後、お祝い者として参加した上町弓子さん、町田光高さん、山本岩男さん、岡田一郎さん、滝来京子さん、紅松容子さんのスピーチがありました。結びに井原さんの音頭で東村山稲門会の歌と校歌を斉唱してお開きになりました。対面による久しぶりの会合であったので会話が弾み、時間を忘れる楽しいひとときを過ごすことができました。

（山本 岩男 記・写真）

第9回 多摩湖町ワイワイおしゃべり会 開催報告

10月16日(日)第9回「多摩湖町ワイワイおしゃべり会」を多摩湖ふれあいセンターで開催しました。今回は「コロナ禍を経験しての生活の変化」をテーマに、9名が参加して十人十色の生き様を話されました。

第8回は2019年9月に開催されましたが、第9回はコロナ禍のため延期されていました。その後、コロナ禍は長期化が予想され、開催の目途が立たなくなり、会員の情報交換の場として、「多摩湖オンライン通信」が設けられました。のべ7名の会員が参加され、21回の情報交換がなされました。しかし、その後投稿者は尻つぼみとなり情報交換は中止されました。今回は対面による久しぶりの開催となりました。

開会に際して司会者(戸田)から稲門会(多摩湖)の現状報告があり、その後コロナ禍のためアルコール抜きでお菓子類をつまみながら参加者全員が発言されました。

黒田祐司 ワイフと過ごす時間が増えた。災害に備えてポータブル電源を購入した。

大内一男 孫へのプレゼントのこともあり、ラン活について話された。

上町弓子 議員になるまでの生い立ちと子どもの運動会の現状を話された。

山本岩男 稲門会・町内会・OB会等のかかわり。28歳から始めたゴルフのこと。

滝川桜子 郷土研究会で東村山の歴史調査研究活動に一生懸命取り組み始めたとのこと。

當間昭治 終活身辺整理。共通の関心事農業を通じて夫婦間は強まった。

荒巻優之 70歳で仕事を離れたら歌を本格的につくっていききたい。

石井光典 二人の娘さんが結婚し、現在5人の孫を授かった。アコースティックギターでメリーさんの羊を演奏したい。

戸田志郎 コロナ禍のお陰で研究論文13件(35万字)完成。断捨離(本の整理)。

以上テーマについて忌憚のない意見等を出し合い、他人はどう考え行動しているのかを参考に「元気をもらおう」おしゃべり会となりました。

最後に荒巻さん自身の作詞作曲した歌声を聞きお開きとしました。

第10回は来年3月に開催予定です。会のコンセプトはフリー・オープン・気軽さです。

皆様のご参加をお待ちします。

(戸田 志郎 記)



当面の校友会・稲門会活動につきまして(9月20日更新)



早稲田大学校友の皆様

平素より早稲田大学ならびに早稲田大学校友会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルス(COVID-19)の感染状況において、国内の近況や学内の制限緩和を踏まえ、校友会・稲門会活動においても、現在の条件を緩和し、本年9月21日(水)以降は、現役学生や大学関係者を含めた飲食を伴う会合や懇親会も実施可といたします。

※ただし、立食形式による会食・懇親会には現役学生・大学関係者は参加不可となります。

実施にあたりましては、国や各自治体からの指針等を遵守し、感染対策の徹底をお願いするとともに、対面活動に不安がある場合は決して無理をなさらないようにしてください。

詳細につきましては、校友会ウェブサイトへ掲載いたしましたので、以下にご案内いたします。

<https://www.wasedaalumni.jp/news/20220920.html>

※感染状況の変化により対応策を変更する場合には、あらためてお知らせいたします。

校友の皆様には、このコロナ禍においても温かいご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。引き続きではございますが、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

早稲田大学校友会事務局長：三木省吾

校友会・稲門会総会担当：久永、桐生

役員会だより

10月8日(土) 役員会の概要報告

1. 行事関連

- ・誕生会(10月15日<土>)：コロナ感染対策を意識した座席配置を確認した。
- ・雑学講座映画会(12/17<土>)：上映作品を「男はつらいよ 知床慕情」に決定した。
- ・稲門祭(10/23<日>)：開催形態(対面、オンライン開催の併用)、飲食制限等の紹介をした。
- ・雑学講座(9月17日<土>)：開催結果の報告(良かった点・反省点)をした。

2. 新入会員募集活動

- ・10月8日現在の状況を報告した、入会済：12名。
- ・途中入会者の会費は月割り(¥500/月)であるが、入会した月の分は徴収対象外、入会した翌月から徴収対象とすることを確認した。

3. 校友会幹事長事務局長会議・代議員会(9/24<土>)報告

- ・幹事長・事務局長会議は3年ぶりに開催した。早稲田カードの費用が赤字になり、2024年から年会費を有料化にしたいとの事。
- ・代議員会は300名程度の出席者。コロナの寄付で8億円が寄せられ、校友会として3大イベント(野球、ラグビー、駅伝)を支援し優秀な部員獲得を目指すとの事。

4. 総会(11月20日<日>)について確認

- ・10/28(金)臨時役員会を開催し、総会内容(議案書他)の確認。会員向け総会案内状と出欠ハガキをポストパーソンにて配布。総会議案書は、事前に会員へ配布する(11月号ニュースと一緒に配布する)。

5. その他

- ・ウォーキングの会と郷土史の会は合流する方向で検討中との事。

会からのお知らせ

○12月定例役員会

日時：12月10日(土) 14:00~16:30 場所：ふるさと歴史館

○新入会員

佐久間 卓さん	(昭和54年 政経学部卒)	住所 東村山市富士見町
斎田 修さん	(平成12年 政経学部卒)	住所 さいたま市浦和区
杉本 優さん	(昭和52年 法学部卒)	住所 久米川町

○退 会

神保 裕行さん (6月27日 ご逝去)
謹んでお悔やみ申し上げますと共に、ご冥福をお祈りいたします。

松澤 宏さん (自己都合)
松永 常尚さん (自己都合)

○令和4年度(令和4年11月~令和5年10月)年会費について

- ・総会にご出席される方は、当日会場で受け付けいたします。
- ・ご欠席の方につきましては、1月号ニュースに振込用紙を同封いたします。

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

囲碁同好会

世話人：青木 淳 TEL 090-6520-3545

囲碁初心者のための講習会を9月の例会以降下記の通り2回開催しました。



- 10月5日(水) 15:40~18:40 中央公民館
参加者5名：福田七段、千葉、町田(和)、町田(光)、青木
- 10月18日(火) 15:40~18:40 中央公民館
参加者6名：福田七段、千葉、高橋(文)、町田(和)、町田(光)、青木

福田七段の解説後、実戦対局を行いました。1回目の講習後、ある会員から囲碁が何たるかがようやく光が見えてきたのでもう1回講習会を開催してほしいとの強い要望があったため、2回目の講習会を開催した次第です。黒石と白石のせめぎあい、二眼の作り方、石の活きと死に、地の荒らし方など実戦で学ぶのが一番です。次回例会までの間に3回目を開催しようと考えています。

*次回例会：11月18日(金)、12:30~ 市民センター第6会議室

カラオケ同好会

世話人：黒田 祐司 TEL 080-9567-6994
高橋 文子

コロナ以降中断した対面によるカラオケ例会第 4 回目

対面による第 4 回例会を 10 月 13 日(木)14:00~17:00 多摩湖ふれあいセンターでコロナ対策をして開催しました。参加者は 4 名でした。カラオケは 2 時間とし 1 時間は近況報告になりました。

9 月 27 日安倍首相国葬時献花の為に 4 時間並んだ体験談、11 月 8 日に迫った米国中間選挙の争点、妊娠中絶とインフレ、円安で外国企業、日本企業の日本での設備投資が活発するか？ウクライナ戦争でのロシアの兵站の不備が劣勢の一因、台湾有事の際に日中の行動は？愛唱歌でストレス解消、有益な意見交換、この日は 147 円と 32 年振りの円安となりました。参加者と歌唱曲名は次の通り。

- ・高橋(正)：哀愁列車、古城、リンゴの村から、おまえに、夏の思い出。
- ・井垣：白虎隊、南部牛追い唄、兄弟仁義、みちのくひとり旅、刈干切唄。
- ・石塚：南国土佐を後にして、津軽海峡冬景色、奥飛騨慕情、氷雨、瀬戸の花嫁、学生時代。
- ・黒田：酒と泪と男と女、夢追い酒、中の島ブルース、学園広場、青春時代。

*次の 2 回の開催日は下記の通りです。いずれも多摩湖ふれあいセンター、参加費無料。

●11 月 24 日(木) 14:00~17:00 ●12 月 22 日(木) 14:00~17:00

参加人数は先着 10 名(2m 以上距離を取る必要が有る)。お申込みは黒田まで、電話又ショートメール(080-9567-6994)、又は電子メール(yuji-kuroda@msa.biglobe.ne.jp)にてお願いします。

新型コロナに負けず、健康、認知症防止の為にカラオケを楽しみましょう。(黒田 祐司 記)

書道同好会

世話人：大森 平八郎 TEL 042-391-0535



9 月 30 日(金)第 59 回 参加者 8 名(敬称略) 赤荻夫人、市川(彰)夫人、崎山、田代、三宅、宮元夫人、大森夫妻。来月末には「早稲田の栄光」を書き上げる為、自宅での練習等皆の取組姿勢は今迄以上に真剣味を帯びてきました。書に限らないと思いますが、普段練習するよりも書道展に出品すると間違いなく

上達が速まります。今回は出展とは少し異なりますが準ずる事なのでこの経験は後で「書いてよかった」と思われる筈です。来月(10 月)迄もう一段努力を続けます。

- 第 61 回開催日 11 月 30 日(水)
- 第 62 回開催日 12 月 28 日(水)

- 開催日：毎月末日。
但し、公民館は月曜日が休館の為、
月末が月曜日の時は前日(日曜日)
- 開催時間：午後 3 時 40 分~5 時
- 開催場所：萩山公民館
(住所：萩山町 2-13-1 TEL 042-393-3170)

パソコン同好会

世話人：小菅 宏 TEL 090-6938-9694

パソコン同好会を開催しました



2023 年用月別カレンダーを作成しました。
カレンダーの日付部分を Excel で
作成し PowerPoint に貼付けました。
お気に入りの画像や、自分で描いた
絵を挿入しています。

10 月 1 日(土)及び 10 月 15 日(土)

参加者 7 名(敬称略)：

一色、小林(俊)夫人、月森夫人、
小菅夫妻、萩森(講師)、神山(講師)

今後の予定

- 11 月 5 日(土) 13:00~15:00 (A クラスのみ)
- 11 月 19 日(土) 13:00~15:00 (A クラスのみ)

場所：東村山市シルバー人材センター

新規に参加される方を募集しています。上記世話人まで、ご連絡ください。

※B クラスは必要によりメールや ZOOM で情報交換とします。

※テーマはパソコンだけでなく、スマホやタブレットの質問や使い方も OK です。



テニス同好会

代表世話人：富澤 文雄
TEL 080-5086-8461

特集 合宿 (9月25～26日) 初参加



台風 15 号が去り雨模様の前日とうってかわった秋晴れの一泊二日のテニス合宿となりました。開催地は埼玉県入間郡越生町にある総合レジャー施設「ニューサンピア埼玉おごせ」です。今回、コロナ後の初めての合宿となりました。各車に分乗したメンバーが当地に集合し、コート 2 面を使って、初日午前は練習試合を行い、午後は 3 チーム(下表参照)による「東門杯」争奪戦を行いました。(注：東門は稲門の振り)

東門杯は、練習試合同様ダブルス 4 ゲームマッチの試合形式で行いました。チーム戦と雖も、各試合をチーム間で争うのとは異なり、対戦相手に同チーム員がいたり、ペア組む人にライバルチーム員がいたりします。従って、各試合においてチーム戦を意識することなく、和気あいあいとし、かつ日頃の練習成果を遺憾なく発揮された好ゲームの連続でした。評価法は、各チーム員の獲得ゲーム数/試合(ハンデキヤップを含む)を合計し、チーム員数で割ったチームにおける獲得ゲーム数/試合で評価します。

<合宿参加者集合写真>



後列左から吉原・富澤・滝来(京)・田島・戸田・野村
前列左から黒田・市川(彰)夫人・平井・吉田勝・富間

試合終了後、夕食を兼ねた懇親会の席で成績発表があり、なんと大方の予想とは異なり、優勝した C チームに豪華景品が贈呈されました。その後の 2 次会の懇親の席では万全のコロナ対策をしながら各種持込のアルコールの力もかりて、古き良き時代の思い出から今の話題を肴に盛り上がり、大いに親睦を深めることができました。翌日は午前練習試合を時間まで行い、昼食後に現地解散となりました。

東門杯結果

チーム	チーム員	結果
A	市川・滝来・戸田・野村	2.45
B	黒田・平井・吉田勝・吉原	2.00
C 優勝	田島・富間・富澤	2.51

*評価法：Σ(獲得ゲーム数/試合数)/員数

(平井 康雄 記、吉原 宗孝 写真)

俳句同好会

世話人：井垣 和太 TEL 04-2924-2934
黒田 祐司 TEL 080-9567-6994

第 125 回「稲酔」句会は 10 月 27 日(木)に開催されました。



会場は 6 月に実施した東村山市社会福祉センター第一会議室でした。当ニュースへの記事原稿締め切日の関係で、ホットな活動状況をお届け出来ないのが残念ですが、句会の様子、結果は 12 月号でさせていただきます。

次回 126 回「稲酔」句会は、年末 12 月 8 日(木)に、場所は同じ会場社会福祉センターで行います。ご予約ください。

俳句の会の形式として、一堂に会し披瀝し合う句座方式とともに、寺社、観光地、公園等、各所をめぐる「吟行」形式によるものもあります。

「稲酔」句会も、コロナ禍以前は折に触れて吟行句会を行ってきました。

参加者が一定時間、同じ場所を巡り歩いて、同じ景色を目の当たりにして得た感慨を「俳句」という十七文字形式に表現して、披瀝し合う形式です。一杯やりながらの忌憚のないやりとりも楽しい限り。

各人の個性や、観察力、表現力が作品として表れ、他者の作品を通して自分自身の作句力に気づき学んだり、教えられたりして、俳句の力が付いてきます。

「俳句」は、心身共に健康増進の妙薬とも言えると思います。さあ始めましょう。(稲雀 記)

「東京タワーと富士山、そして歌謡曲」

荒巻 優之 (昭 51 法)



2022 年 10 月 2 日、新宿駅西口で半世紀以上営業してきた小田急百貨店の新宿店本館が営業を終了しました。建物が解体された後の跡地には新宿駅の再開発でオフィスと商業施設を備えた地上 48 階の超高層ビルが建設されるといいます。

私は幼少期、東京都品川区で育ちました。子供の頃に思い出す風景が 2 つあります。昭和 30 年代半ば私のうちは、工場を経営していました。近くの小さな坂の上からは、夕日に浮かぶ出来たばかりの東京タワーがきれいに見えました。その場所にはもう何年も訪れていませんが、令和の今、周りの風景は変わり、東京タワーは見えないことでしょう。私のうちの工場では、終日ラジオから島倉千代子、松山恵子、春日八郎、三橋美智也、村田英雄など当時のスターたちの

歌声が流れ私もそれを聴いていました。音楽が好きになった原点が、ここに 있습니다。後に NHK に入って、こうしたスターたちと歌謡番組で仕事をする機会がおとずれるとは、そのときは思いもしませんでした。NHK 定年後の現在も関連会社で仕事をしています。

私が通った品川区立後地小学校は、昭和 30 年代としては珍しく鉄筋 3 階建ての校舎で、季節は忘れましたが、ある日の放課後、屋上に上ったら夕日に染まる富士山が見えました。あの日の富士山は、私の目に今もあざやかによみがえります。後地小学校は、近年同じ場所に建て替えられましたが、今も屋上から私が感動した夕日に染まる富士山は見えるのでしょうか。

私は東京で生まれ育ち“ふるさと”を持ちません。私自身、家族や自分の仕事の関係で、いろいろな場所で暮らしてきましたが、ここ東村山に移り住んで 30 年近くたちます。その間、多摩湖周辺の風景は、あまり様変わりしてないように思います。

冒頭の新宿のように、東京のほとんどの場所で景色が変貌していく中、変わらないたたずまいを残す東村山に、私は“郷土愛”が芽生えつつあるのを感じます。

事務所も自宅も、東村山市。一日中東村山にいます！

吉村正 (昭和 44 年教育)



2012 年 (平成 24) 1 月 14 日発行 東村山稲門会ニュースでは、「大嶋匠 “ワセダ” が動いた！」を書かせて頂きました。その後、2016 年 3 月に 41 年間勤務した早稲田大学を退職し、現在大学では、稲門体育会の常任委員とソフトボール部総監督を務めています。土・日は所沢キャンパスで部員を指導。特に男女の投手指導には、心と力を込めて行っています。今年の夏は東日本インカレ女子部優勝。男子部は全国大会 (インカレ) 第 3 位でした。興味のある先輩は部員の活動をぜひ見に来てください。

月～金曜日までは、東村山市本町にある NPO 法人日本ティーボール協会の事務所にあります。玄関には、大隈重信先生のミニ銅像と「早稲田の誇りの赤白のワイン」も飾ってあります。実はこの事務所は、2 年前まで高田馬場駅ビッグボックス横にあったのですが、このコロナ禍で引っ越しました。移転して大正解。ゆっくりと仕事や作業が出来ます。ここに来てから週 4・5 回のペースで、日本ティーボール協会のホームページで「理事長からのメッセージ」を書いています。野球・ソフトボール等に興味のある方はご覧頂けると幸いです。また、日本協会では「文部科学大臣杯争奪全国小学生ティーボール選手権大会」(西武のドーム)。「関東健康福祉大会」(障がいのある方とない方が一緒になって行う大会)。「関東幼児&小学 1・2 年生どか点ティーボール大会」。「日本ティーボールセミナー (厚労省・スポーツ庁後援)」(早稲田大学国際会議場)等のイベントを 30 年近く定期的に開催しています。

以上の活動に興味のある方はぜひ事務所にお越しください。超ウエルカムです。「ワセダ」の話もしましょう！お待ちしております。そのようなわけで一日中東村山にいます。これからは、東村山稲門会の活動にもできるだけ参加したいと思っています。皆さん！ 宜しくお願い致します。

同好会・行事		11月				12月				世話人 (問合せ先)	
		日	曜	時間	場所	日	曜	時間	場所		
ウォーキングの会		—	—	—	—	—	—	—	—	町田(和)	090-9133-0567
郷土史の会		—	—	—	—	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
テニス同好会		4	金	9:00~13:00	運動公園C	5	月	9:00~13:00	運動公園C	富澤	080-5086-8461
		9	水	11:00~13:00	運動公園C	14	水	9:00~13:00	運動公園C		
		14	月	9:00~13:00	運動公園C(9~11時はCD)	19	月	9:00~13:00	運動公園C		
		28	月	9:00~13:00	運動公園C(9~11時はCD)						
		※14日、28日はCコートのみになる可能性あり				26	月	9:00~13:00	運動公園C		
囲碁同好会		18	金	12:30~	市民センター	—	—	—	—	青木	042-396-3545
カラオケ同好会		24	木	14:00~17:00	多摩湖ふれあいセンター	22	木	14:00~17:00	多摩湖ふれあいセンター	黒田	080-9567-6994
園芸の会		10	木	10:00~12:00	市民センター	—	—	—	—	當間	042-391-6023
麻雀同好会		—	—	—	—	—	—	—	—	阿部	042-332-0298
音楽同好会		—	—	—	—	—	—	—	—	北野	04-2925-7893
俳句同好会		—	—	—	—	8	木	14:00~	社会福祉センター	井垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会		11	金	9:38~	西武園ゴルフ場	—	—	—	—	紅松 喬	042-393-6924
グローバルサロン英語の会		18	金	14:00~16:30	ZOOMオンライン	16	金	14:00~16:30	ZOOMオンライン	山本(岩)	090-6011-8139
女子会		—	—	—	—	—	—	—	—	滝川	042-394-8187
早稲田スポーツを 応援する会		5	土	12:30	神宮球場第6ゲート入り口	—	—	—	—	小森	090-5199-5300
		23	祝	14:00~	国立競技場	4	日	14:00~	国立競技場	富澤	080-5086-8461
書道同好会		30	水	15:40~17:00	萩山公民館	28	水	15:40~17:00	萩山公民館	大森	042-391-0535
写真を楽しむ会		—	—	—	—	—	—	—	—	藤井	080-1112-6182
パソコン同好会		5	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	3	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	小菅	090-6938-9694
		19	土	13:00~15:00	シルバー人材センター	—	—	—	—		
総会		20	日	14:30~17:00	サンバルネホール	—	—	—	—	山本(岩)	090-6011-8139
映画会		—	—	—	—	17	土	14:00~16:00	サンバルネホール	吉田勝	042-344-2978

—：対象月に開催予定無し、*：ニュース編集時点で未定。

★イベント・同好会等の最新予定は、ホームページのカレンダーを参照下さい。

スマホ・タブレットなら右の画像をカメラで読み取るとカレンダーが閲覧できます ➡



編集後記



○新年度最初の東村山稲門会ニュースをお届けします。長い間ニュース編集に尽力された小菅宏さんと滝来京子さんが、前号をもって退任されました。本当にご苦労さまでした。本号より、編集長の藤井と小野浩一さんの2人体制で編集作業を進めています。幸いなことに、しばらくは3人の覆面要員が支援してくださることになっています。

★募集★ 私たちと一緒に稲門会ニュースを作りませんか！ WORDを使ったことがあり、メールが使える方。毎月、2時間×3日と30分×3日程度の作業時間が必要です。作業はいずれもテレワークです。藤井までご連絡ください。お待ちしております。

(藤井 省 記)

次号の締め切りは11月19日(土)です。皆様の投稿をお待ちしています。

送付先 藤井 省 FAX: 042-393-1403 E-mail: satofj00@jcom.home.ne.jp および

小野浩一 onok@nichirei.co.jp

俳壇

電線に巢立ちの燕並び下手
秋祭年はと聞けば指三本
八木 竜湖

小春日の空を飛びたき三輪車
水鳥のたつぷりと海抱きをり
森川 ねこ

秋高しアンテナショップに里の味
植木屋の缺の忙し冬隣
山口 泰山

極太の飛行機雲や秋深む
手も口も大賑やかに芋煮会
井垣 稻雀

梵鐘の余韻たゆたふ霧の海
遺すもの墓一基なり南洲忌
出田 邦山

戯画の絵のうさはは芒振りまはし
あかあかと熟るる黍の穂母は亡し
菊田 一平

バス停の釣瓶落としに立ち話
慎重に紅引くをんな秋祭り
黒田 柿黒

天高くみな上がる神無月
母卒寿どんぐりころころ口ずさむ
中沢 豆乳